



平成 22 年 6 月 4 日

各 位

会 社 名 日本精密株式会社
(JASDAQ コード番号 : 7771)
代表者名 代表取締役社長 岡林 博
問合せ先 執行役員 田崎 政己
(TEL (048)225-5311)

支配株主等に関する事項について

当社のその他の関係会社である株式会社エムアンドエフシー及び株式会社ジエンコについて、支配株主等に関する事項は、下記のとおりになりますので、お知らせいたします。

記

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

（平成 22 年 3 月 31 日現在）

名称	属性	議決権所有割合（％）			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
株式会社エムアンドエフシー	その他の関係会社	7.82	-	7.82	KOSDAQ 証券取引所（韓国）
株式会社ジエンコ	その他の関係会社	19.71	-	19.71	KOSDAQ 証券取引所（韓国）

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号又は名称及びその理由

上場会社に与える影響が最も大きいと考えられる会社の商号又は名称	株式会社ジエンコ
その理由	当社議決権の 19.71% を直接保有する筆頭株主

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

(1) 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的関係

株式会社エムアンドエフシーは、当社の議決権を 7.82% 所有する株主及びその他の関係会社であります。同社とは、平成 19 年 8 月 6 日付で業務提携基本契約を締結し、同社の合成皮革加工事業のうち、レザー原料加工事業について子会社のベトナム工場での OEM 生産を行うことを検討しておりましたが、設備投資にかかる費用、世界的な景気悪化による市場縮小等を考慮した結果、当該検討は中断しております。

株式会社ジエンコは、当社の議決権を 19.71% 所有する筆頭株主及びその他の関係会

社であります。同社とは、平成 19 年 12 月 19 日付で当社子会社であります株式会社村井とライセンス契約を締結し、同社が持つファッションブランドの眼鏡、サングラスへの使用による市場開拓を検討しておりましたが、平成 21 年 11 月 11 日に当社のその他の関係会社であります株式会社ジエンコ及び株式会社エムアンドエフシーと、当社のメガネフレーム事業と応用品事業の韓国における市場確保及び拡大を目的として、韓国に合弁会社 NS Murai Inc. を設立いたしましたことにより、同ブランド使用商品の韓国国内での市場性の有無を検討しております。

(役員の兼務の状況)

該当事項はありません。

尚、株式会社エムアンドエフシー代表取締役会長趙成奎氏は、平成 21 年 6 月 24 日開催の第 31 期定時株主総会の終結の時をもって、任期満了により当社取締役を退任した後、顧問として経営情報交換のため兼任しております。

(出向者の受入れ状況)

該当事項はありません。

(2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係などの面から受ける経営・事業活動への影響等

株式会社エムアンドエフシーは、主な事業として合成皮革製造業販売を、また株式会社ジエンコは、主な事業としてアパレル製造業販売を行っております。一方、当社グループは金属の精密加工技術を生かした時計バンド、メガネフレーム、釣具・静電気除却器等の製造販売及び金属の表面処理加工を行っており、両社の事業領域と異なっております。前項(1)で前述いたしました株式会社エムアンドエフシーとの業務提携基本契約の締結、当社子会社であります株式会社村井とのライセンス契約の締結及び両社との韓国における合弁会社の設立等ありますが、当社の取締役会を構成する 8 名の取締役に両社の兼任役員はいないことから、親会社等の企業グループから当社の事業活動を阻害される状況にはないと考えております。

(3) 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

事業活動を行う上での承認事項など、親会社等からの経営上の制約はなく、また、人的関係においても独立性が確保されており、独自の経営判断を妨げるものではありません。

以上のことから、当社は親会社等より一定の独立性が確保されている状況にあると考えております。

4. 支配株主等との取引に関する事項

会計年度（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の被所有割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
その他の関係会社	株式会社エムアンドエフシー	Korea	18,322 百万 ウォン	合成皮革 製造業販売	被所有 直接7.8	(顧問1名)	資金の借入 資金の返済 利息の支払	0 100,700 14,425	短期借入金 未払費用	123,248 499
その他の関係会社	株式会社ジエンコ	Korea	12,345 百万 ウォン	アパレル 製造業販売	被所有 直接19.7		資金の借入 資金の返済 利息の支払	86,416 228,416 35,663	短期借入金 未払費用	258,000 18,078

(注) 1. 取引条件及び取引条件の決定方針等

借入利率等は市場金利を勘案して決定しております。

2. 株式会社エムアンドエフシーは平成21年3月19日付で主要株主でなくなっております。

以 上